

Distel

スペアパーツ取り付け説明書
Distel ツリークライミングスパイク

日本語

目次

1. 一般情報	3
スペアパーツ	3
部品名称	3
2. ネジの固定と締め付けトルク	6
3. 各スペアパーツの取り付け	7
ギャフ (20.001, 20.002, 20.003, 20.004)	7
下部クリックバックル、下部ベルクロストラップ (20.010 und 20.020)	8
下部ラチェットバックルストラップ、下部クラシックストラップ (20.030 und 20.050)	9
ラチェットバックルストラップ、クラシックストラップ用ガイドアイレット (20.051)	9
カフ (20.200, 20.300 und 20.600)	10
上部ストラップ (20.110 und 20.120)	10
パッド (20.800 und 20.900)	11
ストラップ付きパッド (20.910 und 20.920)	11

1. 一般情報

Distel製のクライミングスパイクを使用する前、またはスペアパーツを取り付ける前に、Distel クライミングスパイクの一般的な使用に関する注意事項を必ず読み、遵守し、従ってください。

セクション3での取り付け手順は、片側（左側または右側）の各パーツの取り付け方法のみを説明しています。取り付け手順が正常に完了したら、反対側の手順も繰り返してください。セクション3に記載されているすべての部品は1組で提供されています。従って、左側と右側の両方のクライミングスパイクに対して取り付ける必要があります。

スペアパーツ

シャフトを除くすべての部品は、スペアパーツとして入手可能です。Distel製の純正スペアパーツのみを使用してください。5桁の品番は、下記の表に記載されています。

部品名称

(A) シャフトとあぶみ		
11.###		Steel / スチール
12.###		Aluminium-Classic 3 & 3.1 / アルミニウムクラシック 3 & 3.1
13.###		Carbon 3 & 3.1 / カーボン 3 & 3.1
15.###		Aluminium-Plus by DMM / アルミニウム プラス by DMM
(B) ギャフ		
20.001	B.1	USA仕様 ショート
20.002	B.2	USA仕様 ロング
20.003	B.3	ハイデルベルク/ヨーロッパ仕様
20.004	B.4	USA仕様 ミディアム
(C) 下部ストラップ		
20.010	C.1 C.2	クリックバックルメス側 (C.1)、 オス側(C.2)
20.020	C.3 C.4	インステップストラップ付き面ファス ナー（ベルクロ）ストラップ (C.3)、 ストラップ付き縫い付けリング (C.4)
20.030	C.5 C.6	ラチェットバックルストラップ (C.5) キーリング付き(C.6)
20.050	C.6 C.7	クラシックストラップ(C.7) キーリング付き(C.6)
20.051	C.8	ガイドアイレット
(D) カフ		
20.200*	D	赤色カフ
20.300*	D	プリント入り赤色 カフ
20.600*	D	プリント入り黒色 カフ
	D1 D2	* 同梱の面ファスナーフック側 （白色、D.1）、 ループ側（黒色、D.2)

(E) パッド		
20.800		パッド クラシック
20.900		パッド プラス
20.910	E, F.1	クリックバックル付きパッド
20.920	E, F.2	面ファスナー（ベルクロ）ストラップ 付きパッド
(F) 上部ストラップ		
20.110	F.1	クリックバックル
20.120	F.2	面ファスナー（ベルクロ）ストラップ
(H) ギャフ固定用ネジ		
20.820	H.1	M8x20 カウンターサンクネジ トル クス 45
20.825	H.2	M8x25 カウンターサンクネジ トル クス 45
20.830	H.3	M8x30 カウンターサンクネジ トル クス 45
	I	面ファスナー（ベルクロ）ストラップ およびクリックバックル用のH.3に使用 するワッシャー
(J) 下部ストラップ固定用ネジ		
20.812	J.1	クリックバックルおよび面ファスナー （ベルクロ）ストラップ用のM8x12 レ ンズフランジヘッドネジ トルクス 45
20.070	J.2	クラシックおよびラチェットバックル ストラップ用 M8x9 アイボルト
(K) カフ固定用ネジ		
20.612	K	M6x12 レンズフランジヘッドネジ ト ルクス 30

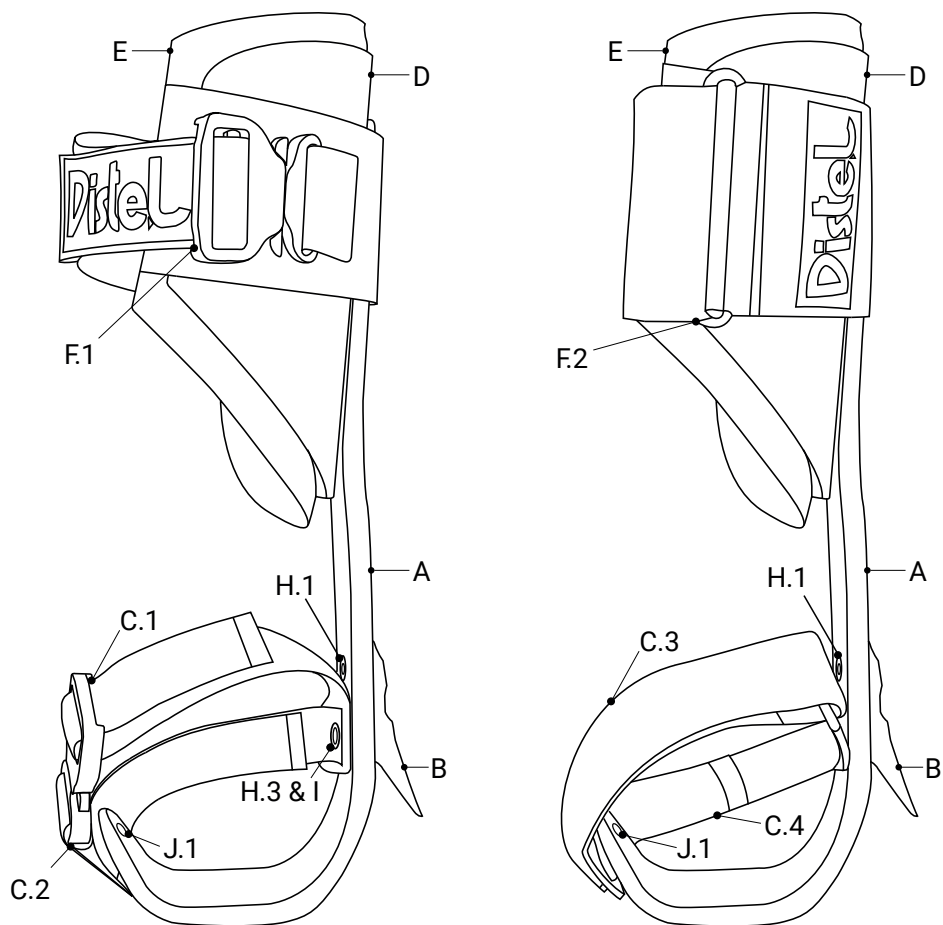


図 1: クライミングスパイク正面図

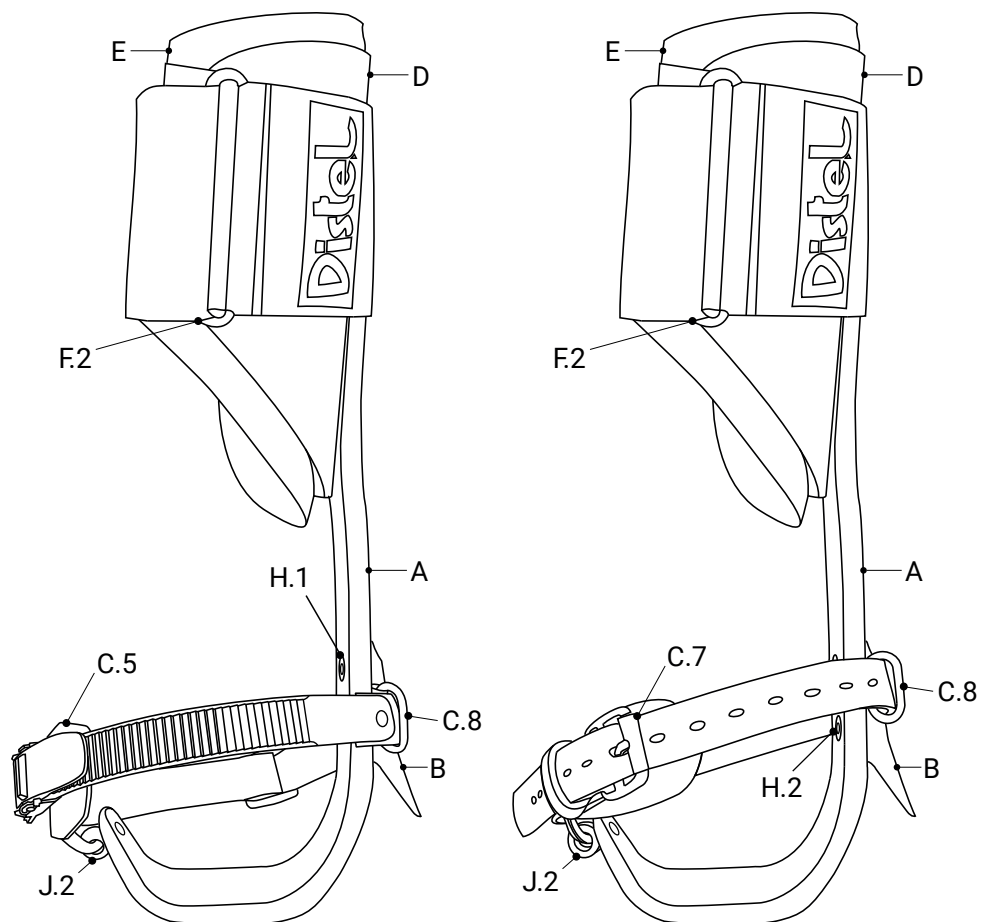


図 1: クライミングスパイク正面図

2. ネジの固定と締め付けトルク

スペアパーツの取り付けや固定に使用するすべてのネジは、ここに記載されているとおりに確実に固定してください！

すでに使用されているアイボルトJ.2、および新しいアイボルトは、取り付ける際に必ずロックタイト270などの高強度ネジロック剤で固定してください。

交換部品を取り付ける際、ネジを緩めて再度、取り付ける必要がある場合は、ロックタイト243のような中程度のネジロック剤を使用してください。新品のネジには、通常、あらかじめネジロック剤（黄色または青の点で示されている）が塗布されています。もし点が表示されていない場合は、中程度のネジロック剤を使用してください。

H.1、H.2、H.3のネジは、スチール製およびアルミニウム製のクライミングスパイクの場合は、トルクレンチで**25 Nm**、カーボン製のクライミングスパイクは**10 Nm**で締め付けてください。**J.1**のネジは全てのクライミングスパイクにおいて**10 Nm**で締め付けてください。**J.2**のアイボルトは、全てのクライミングスパイクにおいて**10 Nm**以上で締め付けてください。**K**のネジはすべてのクライミングスパイクにおいて**8 Nm**で締め付けてください。

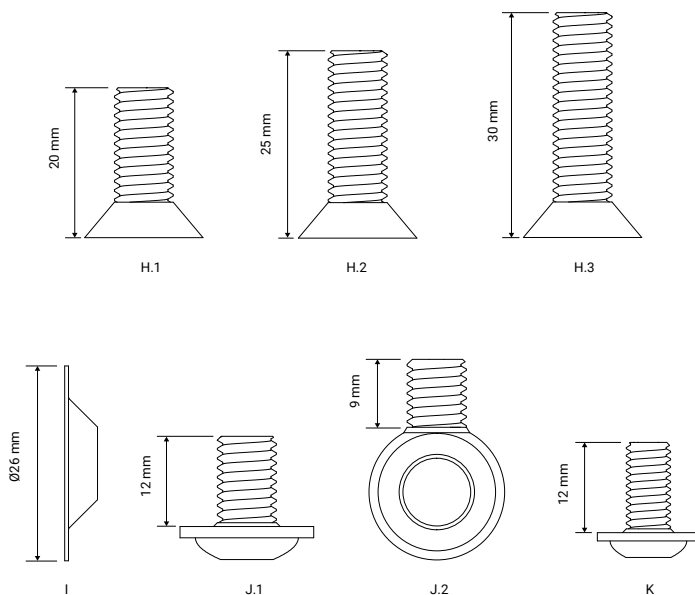


図 7: ネジ

3. 各スペアパーツの取り付け

ギャフ (B): 20.001, 20.002, 20.003, 20.004

上部と下部のギャフネジを緩めて取り外します。古いギャフ (B) を取り外します。新しいギャフを位置合わせし、付属のM8x25ネジ (H.2) を使用して上部と下部のギャフネジを固定します。

付属のM8x25ネジ (H.2) はギャフに汎用的に使用できます。ただし、以前使用をしていた古いネジのほうが長さの面で、より適している場合があります (例: 上部にM8x20 (H.1)、下部の面ファスナー (ベルクロ) やクリックストラップにはM8x30 (H.3) など)。これによりネジ山に汚れがたまりにくくなり、見た目も良くなります。古いネジを使用する際は、必ずネジロック剤を使用してください。(セクション2 参照)。

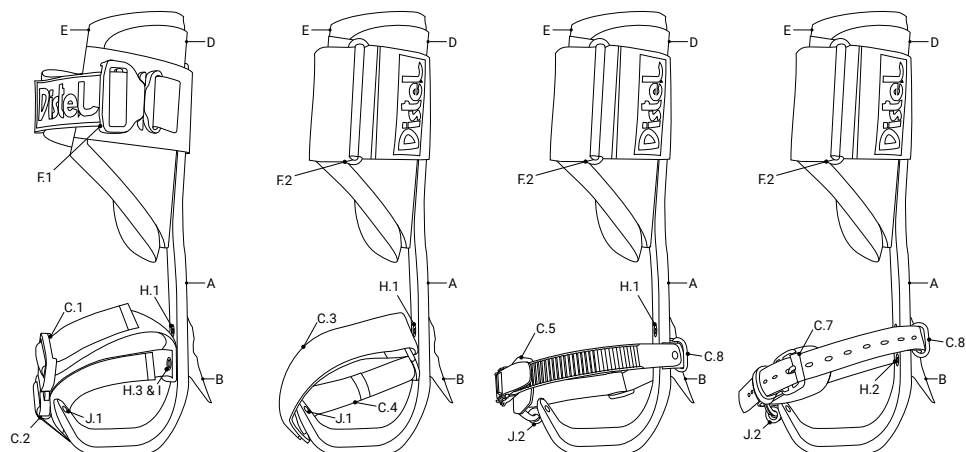


図 1: クライミングスパイク正面図

下部クリックバックル (C.1 & C.2): 20.010

下部ベルクロストラップ (C.3 & C.4): 20.020

下部ギャフネジとネジJ.1またはアイボルトJ.2を緩めて取り外します。

20.010の取り付けでは、クリックバックルのメス側 (C.1) とオス側 (C.2) を図2のように配置してください。

20.020の取り付けでは、インステップストラップ (C.3) とストラップ付き縫い付けリング (C.4) を図3のように配置してください。

ギャフ (B) をシャンク (A) に取り付けるには、付属のM8x30ネジ (H.3) と下部ギャフネジ用のワッシャー (I) を使用してください。J.1には付属のM8x12ネジを使用してください。

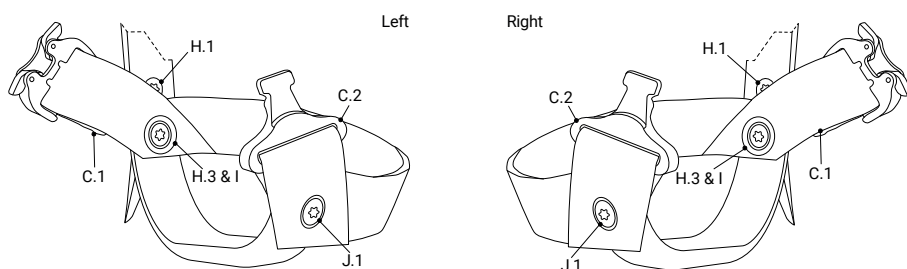


図 2: 下部クリックバックル

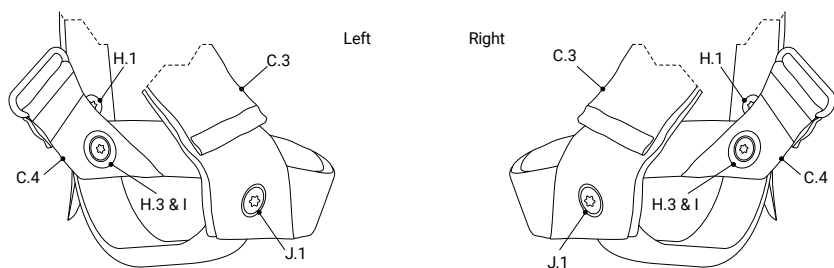


図 3: 下部ベルクロストラップ

下部ラチェットバックルストラップ (C.5): 20.030

下部クラシックストラップ (C.7): 20.050

取り付けには、M8x9アイボルト (J.2) が2本必要です。図4 または図5 に示すように配置してください。アイボルトを高強度ネジロック剤で確実に固定してください。

キーリング (C.6) をアイボルトに通し、ストラップとバックルを図4 または図5 に示すように配置してください。キーリングは完全にアイボルトに通してください。

ラチェットバックルストラップ、クラシックストラップ用ガイドアイレット (C.8): 20.051

上部と下部のギャフネジを緩めて、取り外します。ガイドアイレット (C.8) のストラップをシャンク (A) とギャフ (B) の間のくぼみに差し込みます。ガイドアイレットを図4 または図5 のように配置してください。付属のM8x25ネジ (H.2) を上部と下部のギャフネジとして使用し、ギャフをシャンクに固定します。この時、上部のギャフネジがガイドアイレットのストラップの穴を通るようにしてください。クラシックストラップをアイレットに通します。

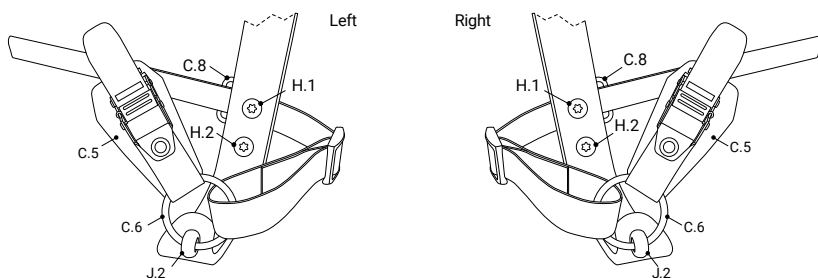


図 4: 下部ラチェットバックルストラップ

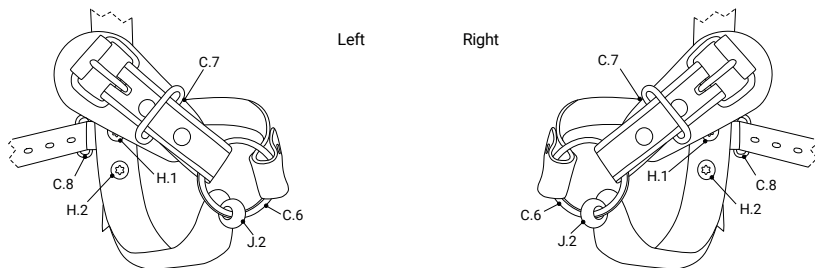


図 5: 下部クラシックストラップ

カフ (D): 20.200, 20.300 と 20.600

パッド (E) を上部ストラップ (F.1またはF.2) と一緒に取り外します。古いシェル (D) の元の取り付け位置に印をつけます。シェルを固定していたネジを取り外します。印に合わせて新しいシェルを配置し、付属のM6x12ネジ (K) を使ってシェルをシャフト (A) に取り付けます。パッドをシェルにしっかりと固定し、ストラップをシェルの周りに通します。

上部ストラップ: 20.110 と 20.120

この作業は、パッド 20.800 または 20.900 と組み合わせて使用をする場合に限りです。古いストラップ (F) を取り外します。ストラップは、シェル(D)の外側、パッド(E)のペロア素材（面ファスナール側）がまかれた部分に取り付けてください。

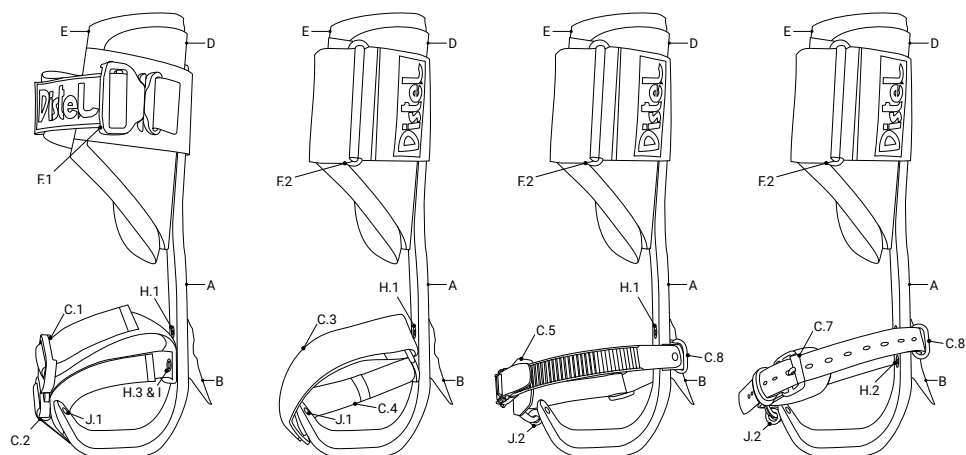


図 1: クライミングスパイク正面図

パッド (E): 20.800 と 20.900

同梱の自己粘着付面ファスナーのフック側とループ側、および上部ストラップ 20.110 または 20.120 と組み合わせてのみ使用してください。

古いパッド (E) と上部のストラップ (F.1またはF.2) を取り外します。シェル (D) の内側と外側に貼られている古い自己粘着付面ファスナーを、付属の新しい自己粘着付面ファスナーのフック側 (白色、D.1) とループ側 (黒色、D.2) に交換してください。古い面ファスナーを取り外した後は、スピリタスなどの脱脂剤でシェルをきれいに拭いてください。図 6 のように新しい自己粘着付面ファスナーを配置し、それぞれを少なくとも 60 秒間強く押し付けて固定します。新しいパッドをシェルにしっかりと取り付けます。パッドに縫い付けられているペロア素材のストラップを、シェルの前後の縁に巻き付け、外側からしっかりと押し付けて固定します。上部ストラップは、シェル外側にあるパッドの折り畳まれたペロア部分に取り付けてください。

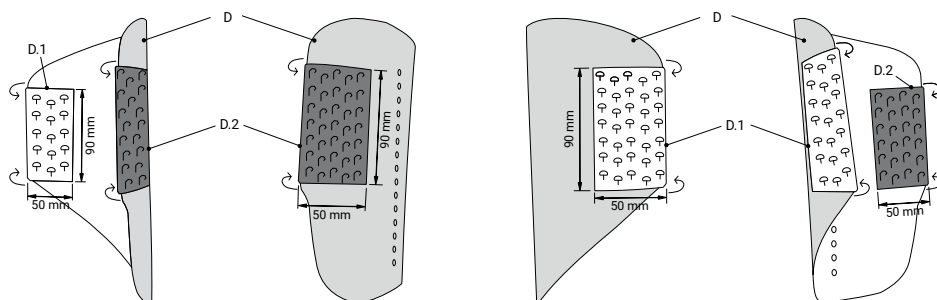


図6: 左カフ

ストラップ付きパッド (E & F.1/F.2): 20.910 と 20.920

パッド (E): 20.800 および 20.900 の説明に従ってください。

© Burkhard Baumsteigtechnik GmbH & Co. Kg

08/2026

Distel は Burkhard Baumsteigtechnik GmbH & Co. Kg のブランドです。
Graf-Zeppelin-Str. 7 | 72525 Muensingen | Germany / ドイツ

 www.distelforst.de

 info@distelforst.de

 @distelforst